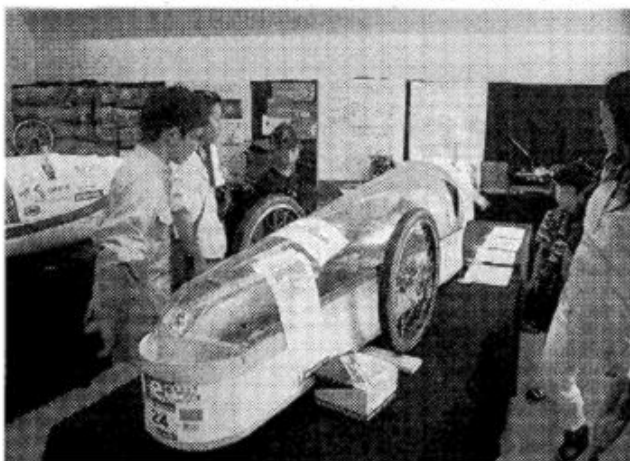


Hondaエコマイレージチャレンジ

3連覇を達成

東京都大付属中・高の自動車部



全国大会で優勝した車両を見学する親子連れたち

東京都立大学付属中学校・高校の自動車部が、栃木県茂木町の「ツインリンクもてぎ」で開催された「本田宗一郎杯Hondaエコマイレージ」

文化祭で車両展示

の展示などが行われ、訪れた家族連れらを楽しませた。Hondaエコマイレージチャレンジは、規定に基づいた自作車両の燃

費性能を競う大会。コースを7周して残ったガソリンの量で燃費を算出して順位を決定する。同自動車部では中学、高校の両クラスに計3台の車両が出場。全国から31チームが参加した中学生クラスには2台が出場したが、1チームは車両トラブルなどのため無念のリタイア。高校生クラス

の車両も未出走となった中、中学生クラスで残った1台が完走し、10当りの走行距離919・869kmで見事、第1位となった。柏苑祭では優勝車両はじめ大会に参加した車両

ヤレンジ2015第35回全国大会（本田技研工業主催）の中学生クラスで、3年連続の優勝を飾った。東京・世田谷区の同校で今月3、4の両日開催された文化祭「柏苑祭」には優勝車両の展示などが行われ、訪れた家族連れらを楽しませた。Hondaエコマイレージチャレンジは、規定に基づいた自作車両の燃

が展示されたほか、旋盤などを使っての作業も実演。部員たちが、訪れた人たちに車両を紹介したり、日頃の部活動などを説明していた。また屋外の特設コースでは手作りの電気自動車の試乗会もあり、人気を呼んでいた。同部の西島駿輔高校部長（2年）と岡野知大中学部長（3年）は「全国大会で3連覇を果たすことができたが、3台中1台しか完走しないという結果に終わった。またわが部としての最高記録を更新できなかったのは残念。反省点をよく検討し、次の目標に向かって進んでいきたい」と話していた。

■この記事・写真等は交通毎日新聞社の許諾を得て転載しています。無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。